

こもろ愛のりくん 愛のりすみれ号の 運行変更を計画しています



【こもろ愛のりくんの利用はこちらから】
こもろ愛のりくんコールセンター
〒384-0025 小諸市相生町1-2-7
☎ 0267-25-8006

令和2年10月に予約制相乗りタクシー「こもろ愛のりくん」・朝夕定時定路線バス「愛のりすみれ号」の運行変更方針案を公表し、利用される方をはじめ、市民の皆さんから意見をいただくとともに、運行事業者や関係機関と協議を行い、運行変更計画をまとめています。

☎ 都市計画課 都市計画係

運行変更計画の概要

- ① **拡大** 「こもろ愛のりくん」の運行開始時間を朝8時に拡大し、当日予約も朝9時便から受付を行います。
- ② **休止** 「こもろ愛のりくん」の運行時間拡大に伴い、「愛のりすみれ号」は全路線休止するとともに、「こもろ愛のりくん」の利用者の少ない土曜日午後3時からの便とタクシー応援便を休止します。
- ③ **切替時期** 小諸市の複合型拠点誘導施設「こもテラス」へのコールセンター移転に合わせて、令和3年8月に新たな運行計画へと切り替えます。
- ④ **利用浸透** 高齢の方を中心とした外出機会の創出や交通安全などにつながる、「こもろ愛のりくん」の利用浸透を促す支援事業（公共施設利用券との割安なセット券やプレミアム乗車券の販売等）を計画します。
- ⑤ **試験運行** 「こもろ愛のりくん」をサポートする市内巡回線の試験運行を計画します。具体的には、市有マイクロバス（29人乗り）1台により、利用が集中する目的地を巡回するもので、千曲小学校の川辺地区（ただし遠距離通学範囲）内の巡回や、小諸駅と小諸高原病院との巡回などの試験運行を計画します。

いただいたご意見等を市の考え方を付して公表しています

運行変更方針案への意見募集を行った結果、市民の皆さんから8件の意見等をいただきました。意見等・市の考え方は、小諸市公式ホームページ、市立小諸図書館、市庁舎都市計画課窓口にて公表しています。意見等の概要としては、愛のりすみれ号の増便や新規路線設置、存続の要望などとなっています。

いきいき交通安全体験教室を開催しています

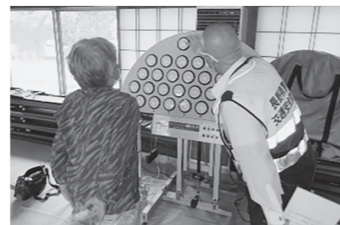
令和2年7月28日に、高齢者の安全運転を支える取り組みとして『いきいき交通安全体験教室』が小諸市高齢者福祉センター糠塚園で開催されました。

小諸警察署による交通安全講話、長野県警の交通安全体験車チャレンジ号に搭載されている4つの機器の体験をはじめ、浅間南麓こもろ医療センターのリハビリ専門職による、『運転を続けるためのカラダづくり』として健康体操教室、こもろ愛のりくんの紹介・利用登録相談会もあわせて行いました。

▼自動車運転シュミレーター



リハビリ専門職による健康体操教室▼



▲運転・歩行能力判断システム



事故にあわない・おこさない。 高齢ドライバーの事故防止

☎ 高齢福祉課 包括支援係

私たちの生活に欠かすことができない自動車。便利な移動手段である反面、交通事故という大きな危険もはらんでいます。



加齢とともに衰える機能

年齢を重ねると、個人差はありますが、身体機能・認知機能は低下しているおそれがあります。

■視野が狭くなる・一点に固定されがち

信号や標識に気づかない等、危険を見落としたりやすくなります。

■遠近を判断する能力の低下

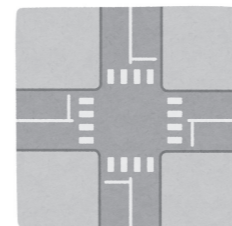
対向車のスピードや対向車との距離を見誤りやすくなります。

■脚力や判断力の低下

同時に複数のことに対応するのが困難になり、ブレーキ操作が遅れがちになります。

高齢者の交通事故のうち約半数は、自宅から500メートル以内という身近な場所で起こっています。「慣れている道だから」「今まで危ないことはなかったから」という油断は禁物です。

事故防止ポイント①



出会い頭に注意!!
「徐行」や「一時停止」で
しっかり安全確認!

65歳以上のドライバーによる事故の約3割が出会い頭での事故です。そのうち約65%は、信号のない交差点で発生しています。

■見通しが悪ければ、徐行が必要です。

左右の安全を確認し、車や歩行者に注意しながら、すぐ停止できるような速度で進みましょう。

■交差点では、しっかり停止!

一時停止の標識があるときは、停止線直前（停止線がないときは交差点直前）で停止しましょう。

事故防止ポイント②



「安全運転サポート車」
の利用を検討!

乗り換え時に、衝突被害軽減ブレーキや、急発進抑制装置などの安全技術を搭載した「安全運転サポート車」の利用を検討しましょう!

事故防止ポイント③



いつの日かやって来る
運転卒業に備えましょう!

自動車の運転は、視力、聴力、認知力、判断力、反射神経、筋肉などさまざまな能力を同時に必要とする複雑な作業です。加齢とともにこれらの能力は自然と衰え、運転の技術も低下します。

■心身の状況を定期的にチェック。

運転に不安を感じたら運転免許の自主返納について検討しましょう。

■「こもろ愛のりくん」に乗ってみましょう!

いざご自身で運転しなくなった際の移動手段についてご家族と相談したり、予約制相乗りタクシー「こもろ愛のりくん」を登録、利用に慣れてみたり、予め準備をしておくで安心です。



「こもろ愛のりくん」は暮らしをささえる小諸市の交通システムです!